



EEHE PHOTOLETTER



研究グループ活動

学生用研究スペース



YTU土木学科



YTU機械学科



MTU機械学科

研究グループゼミと研究指導



MTU電力学科*



YTUメカトロ学科



YTU機械学科



MTUメカトロ学科



YTU機械学科

EEHEプロジェクトの期待される成果の1つに、ヤンゴン工科大学(YTU)とマンダレー工科大学(MTU)の教員の研究能力向上があります。この成果を実現するため、プロジェクトでは2013年から研究グループ活動を促進しています。YTU、MTUのプロジェクト対象6学科において研究分野に沿って研究グループが組織され、複数のグループで教員と学生が参加するゼミを毎週開催しています。

MTU電力学科のチョー・ミョー・リン准教授*は『昨年熊本大学でのJICA研修に参加した後、研究室を専門性の観点から見直し、定例のゼミを取り入れました。現在、毎週水曜日にゼミを開催し、専門分野に関する最新の論文を読んで研究のアイデア、課題、方法論、成果、研究分野の違いなどについて議論したり、また学生が研究進捗や問題を発表したりしています。私がリードする形で全員がコメントし、研究内容に関する提案やプレゼンのポイントなどを指摘します。このような活動は、学生にとって研究のアイデアや方法論を得るためにとても効果的です。』

またYTU機械学科で研究グループゼミに参加している学生は、グループゼミの利点は他の学生の発表や情報交換からアイデアが得られ、他の学生の進捗状況が分かることだと言っていました。

プロジェクトでは研究グループゼミが更に頻繁に開催され、議論や情報交換が活発になり、事実の検証や新事実の発見、問題の解明、新しい理論の開発に繋がることを期待しています。

